

60th
Anniversary★当社が協賛するBSNラジオ番組『石塚かおりのBrand new day』内にて
当社ラジオCMオンエア中! (毎週火曜日7:15~8:54内)★BSN TV朝の情報・報道番組『THE TIME』内にて
当社お天気フィラーTVCMを放映中! (毎週月曜日6時30分頃)10月は、TVスポットCMの放映と
合わせてラジオCMも、
建物熱中症対策の内容に変更中!!

今月のトピックス

- I.当社がご提案する、
熱中症対策工法のカatalog
冊子をご用意しました!
- II.外壁外断熱システム:
StoTherm Classic
(シトサーモ クラシック)
社内研修会 実施
- III.工場、倉庫屋根に最適!
当社の遮熱防水工法15秒
TVスポットCMを放映!!



9月某日、土地を造成中の様子

▲本社新社屋の建設がスタートしました!
既存社屋の隣地に建替えを行います
今後、進捗状況をお伝えいたします!
(完成予定は2026年5月)

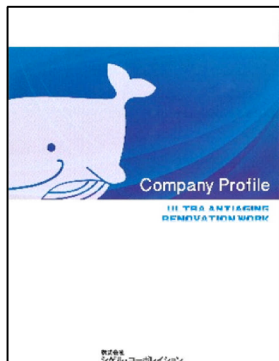
【建物超寿命化支援企業】

株式会社シゲル・コーポレーション社長の増村文武
です。先月号で案内文を同封した11月25日に開催予
定の当社60周年記念CPD対応セミナーにつきまして
は、すでに沢山の皆様からお申し込みを頂いており、
感謝を申し上げます。
さて、今月は当社の遮熱防水工法15秒TVスポットCM
の放映が始まります。次元の違う猛暑が続く中で、皆様の職場環境を暑さか
ら守るための各種工法をわかりやすく整理したカタロ
グ冊子も新たに御用意しました。
建物の熱中症対策についても、お気軽に当社にお声掛
けを下さい、心よりお待ちしております。

I.当社がご提案する、熱中症対策工法のカatalog冊子をご用意しました!

当社がご提案する、熱中症対策工法のカatalog及び商材の概要・適用部位
などをまとめた一覧表を冊子にまとめたものをご用意いたしました。
ご希望の方は、下記のメールまでお問合せ下さい!

資料のお問い合わせ先: info@shigeru-kk.co.jp 営業部まで



シゲル・コーポレーションが御提案する、熱中症対策工法一覧表

87年6月1日より建物の熱中症対策工法の最速化 施行

うちの建物
あちこちで困ったて
さで、
エアコンが
利かぬ!!
どうする!!

暑熱による
室内環境の悪化

社員が
熱中症に
なりそう

当社に
お任せ下さい

屋根、屋上、外壁、室内天井面
からの各種熱中症対策工法を御提案

外から
工場、倉庫の
中から

工法概要は裏面を!

熱中症対策、御相談下さい

暑熱に強い建物のドローン調査も対応
交番予見取りの調査・見映、承ります

株式会社
シゲル・コーポレーション

II.外壁外断熱システム: StoTherm Classic(シトサーモ クラシック) 社内研修会 実施

9月2日、StoJapan株式会社 鈴木様と化研マテリアル株式会社
佐藤様をお迎えして外断熱システムの社内研修会を実施しまし
た。StoTherm Classicは、完全セメントフリーのベースコー
トとトップコートで構成され、無機質システムの約10倍の耐衝
撃性・耐亀裂性を発揮します。モルタル調合が不要なため、施
工は迅速かつ簡単で、安全性と経済性にも優れています。



▲ウェブ会議の様子

▲ StoJapan株式会社 鈴木様、
化研マテリアル株式会社 佐藤様

III.工場、倉庫屋根に最適! 当社の遮熱防水工法15秒 TVスポットCMを放映!!

このたび、建物の熱中症対策工事を広く知っていただくために、
当社の 遮熱防水工法を紹介する15秒TVスポットCMを
アトムクス株式会社様とタイアップして放映いたします。
ぜひ放映をご覧ください。



●放映予定期間
BSNにて、9月20日から10月20日の期間

荻昌弘さんを愛してやまない 俺ちゃんのシネマコラム

連載第88回 今月のテーマ『 悪女 』



★今月のイラスト
『 練習 練習 !! 』

自称、シゲル・コーポレーション内で一番の映画好き、増村文武です。

最近、宇宙の法則や幸せの法則について研究されている作家の小林正観さんの本を良く読ませていただきます また、新潟県出身、名言セラピーで有名な幸せの翻訳家ひすいこたろうさんが小林さんを紹介している動画の中で、ひじょうに興味深いことを知りました
💡ズバリ、小林さんによれば、『自身の氏名は使命である』

なのだそうです☆シ

誰しもこの世に生まれてくる時に授かった自身の名前には、自身がこの世で果たすべき使命が暗号のように隠されているとのことなのです 私の名前は『 ま・す・む・ら・ふ・み・た・け 』 このひらがなの順序を入れ替えると、隠された使命にたどりつけるというわけで、目下その使命について探求中💡 濁音や半濁音は普通のひらがなに、また拗音(小さいゃ・ゅ・ょ)は大きなひらがなに直しても良いとのことですよ 両親が一生懸命考えて選んでくれた自身の名前ですが、新しい観点で名前に向き合えば、より愛着を感じながら生きていくことができると感じている、今日この頃でした~♪

さて、連載第88回目のテーマは、ズバリ『 悪女 』です💖 何とも憎らしい名演技で魅せる女優陣達をピックアップ、趣は異なれど、悪女を描いた3作品を御紹介🍷



📺 No.259 『悪の法則 (2013年 アメリカ映画) 』

『ブレード・ランナー』のリドリー・スコット監督による、救いようのない展開で進む上質スリラー💡 2大女優キャメロン・ディアスとペネロペ・クルスによる共演が見物💡 マイケル・ファスベンダー演じる弁護士は"カウンセラー"と呼ばれ、クルス演じる大切な恋人と結婚の約束を取り交わしするところでしたが、怪しげな知人の実業家ライナーとそのパートナーであるディアス演じるマルキナに促され、一回限りの麻薬がからんだ危険なビジネスに手を出してしまいます ところが大量のコカインを極秘裏に移送中トラブルが発生、何者かの企みによりコカインは強奪され、カウンセラーは届け先のメキシコの麻薬カルテルから目をつけられ身を隠すことになります… 冒頭、ライナーとマルキナが飼育する2匹のチーターを荒野に放ち、うさぎ狩りをさせているのを観ながらマルキナが思慮深い目で佇んでいるシーンは、本作のその後の展開を暗示しているかのような場面💡 ディアスの圧倒的に怪しげで非常な悪女ぶりが忘れられない一本🍷 同監督の『ブラック・レイン』的な雰囲気も漂わせる色褪せたような画のタッチが本作の暗澹たる展開にマッチ ブラッド・ピットも出てます!

📺 No.260 『ナチュラル・ボーン・キラーズ (1994年 アメリカ映画) 』

『プラトーン』の社会派オリバー・ストーン監督による、異色のバイオレンス・スリラー💡 題名となっている『ナチュラル・ボーン・キラーズ』とは、直訳すれば"生まれながらの殺人者"となります 米国内で殺人を繰り返す理解不能なカップル・ミッキー&マロリーの逃避行を描きます🚗 マロリーは両親に虐待や性暴力を受け続けて生きてきましたが、たまたま家に立ち寄った直情的で粗暴な肉屋配達員のミッキーと恋に落ち、両親を殺害💡 2人がその後逃げながら無差別に殺人を繰り返していくさまを、アニメとの合成などストーン監督らしからぬ新しい表現を交えて描いていきます📺 2人は国内で有名な扱いとなり、雑誌の表紙やTシャツにもプリントされ、マスコミも2人を盛り立てますが… マロリー役のジュリエット・ルイスが、無垢で小悪魔的な悪女をはまり役的に熱演💡 クエンティン・タランティーノがアイデアを考えた1本と言えば納得の内容ですが、タランティーノが望んでいたものを更にストーン流に手直した本作における暴力の表現もまた衝撃的 往年の『俺たちに明日はない』でのボニーとクライドの逃避行以上に危うさははらんだ問題作です💡

📺 No.261 『プラダを着た悪魔 (2006年 アメリカ映画) 』

華麗なるファッション業界を牛耳る雑誌編集長の、悪女ぶりが強烈すぎる1本💡 社員は勿論、デザイナーさえも逆らうことが許されない絶対的な権力者、ファッション誌『ランウェイ』編集長のミランダ役を、名女優メリル・ストリープが他作品では見せたことのない意地悪女への変身ぶりで、ぶっとんで魅せてくれます💡 大学を卒業しジャーナリストを目指すためにニューヨークへやってきた、少しあか抜けないアン・ハサウェイ演じるアンディは、伝説的なファッション誌編集長の第2アシスタントに合格しましたが、ミランダはファッションに無知のアンディに対してきつく当たり、仕事以外の雑用や難題を押し付けてくる最悪のパワハラ上司💡 しかし試練を乗り越えアンディは少しずつ成長、自身もファッションに目覚め、ミランダの彼女への見方も徐々に変わっていくのですが… ミランダがどんどん綺麗になっていくところが痛快💡 (もともと可愛いけど) ちなみに『クワイエット・プレイス』で落ち着いた母親役を演じていたエミリー・ブラントもイヤミな同僚役で出演、本作の頃はまだ若い! 続編『プラダを着た悪魔2』も主要キャストを変えずに2026年公開予定とのこと、期待大💡

もし御興味が沸いてきましたら、皆様もぜひ一度御鑑賞を (^_-)-☆

